

3 留意事項

- ・当日、体調が悪い方や発熱等の風邪症状がある方は、参加を御遠慮ください。
- ・マスクの着脱につきましては、参加者ご自身での判断に委ねるものとさせていただきます。
- ・当日は報道機関による取材が入る場合があります。予めご了承ください。

㊟・☎ 日高北部森林管理署（担当：佐藤）

☎ 01457-6-3151

メール h_hidakahokubu@maff.go.jp



働きたい人のための出張相談会

働きたいと思われる方に向けた就労自立支援施設です。その他就職相談も歓迎です。「働きたい」を応援する無料出張相談会を開催します。

○対象 おおむね15歳から49歳の方・ご家族

○場所 ハローワーク静内分室

（新ひだか町静内御幸町2丁目1-40

ショッピングプラザピュア 3階）

○内容 就労相談・就労体験ほか

○日時 10月24日（火）午後1時30分～午後3時（先着順・予約可）

毎月第4火曜 午後1時30分～午後3時

㊟ とまこまい若者サポートステーション とまこまい「サポステ・プラス」苫小牧市表町3丁目2-13 王子不動産第2ビル6階

☎ 0144-84-8670

個別的労使紛争あっせん制度のご案内

解雇や賃金未払、ハラスメントなどの労働問題で悩んでいませんか？

北海道労働委員会では、労働問題に詳しい経験豊かな「あっせん員」が、当事者双方からお話をうかがい、問題点を整理した上で助言等を行い、歩み寄りによる解決を図る「あっせん」を行っております。

「あっせん」の利用は無料で、迅速な解決を目指します。

詳しくは、ウェブで「北海道労働委員会 個別あっせん」と検索していただくか、次の連絡先までお問い合わせください。

㊟ 北海道労働委員会事務局調整課

☎ 011-204-5667



日本公証人連合会による「電話相談」

期 間：10月1日（日）～10月7日（土）（土日を含む）

受付時間：午前9時30分から正午まで
午後1時から午後4時30分まで

相談内容：公証証書による遺言、金銭の貸し借り・養育費の支払の約束、任意後見契約など

相談員：日本公証人連合会所属公証人

電話番号：03-3502-8239

㊟ 苫小牧公証役場

☎ 0144-36-7769

門別警察署からのお知らせ

1 安全安心なまちづくりの日及び全国地域安全運動

○安全安心なまちづくりの日：10月11日（水）

○安全運動期間：10月11日（水）～20日（金）

(1)安全安心なまちづくりのポイント

この機会に今一度、防犯に対する意識と理解を深めるとともに、地域全体で犯罪が起こりにくい環境づくりを進め、誰もが安全で安心して暮らせる北海道を目指しましょう。

(2)子供と女性の犯罪被害防止

・地域の見守りの目を増やすことは、犯罪の未然防止や防犯力の向上にもつながることが期待できます。ウォーキングや買い物、犬の散歩等の日常生活の中でできる「ながら見守り」に御協力願います。

・危険な事態を予測、回避する能力を身につけるため、防犯標語「いかのおすし」を活用し、不審者に遭遇した際の対処方法を、日頃から子供と話し合いましょう。

・路上、電車など危険な場面に遭遇した際には、防犯ブザー等の防犯グッズのほか、痴漢対策機能等が搭載された北海道警察公式防犯アプリ「ほくとポリス」が有効です。

(3)特殊詐欺の被害防止

・「オレだけど急にお金が必要になった」、「還付金があるからATMに行って」、「名義貸しは違法、逮

捕される」など、突然お金を要求する電話がかかってきたら、一度電話を切って周りの方に相談するか、警察相談電話「#9110」に連絡してください。

・普段から家族間で連絡を取り合い、相談しやすい環境を整えましょう。

・犯人と直接電話で話さないことが何よりの被害防止対策となります。固定電話を常に留守番電話に設定して相手を確認してから電話にでる、迷惑電話防止機能を有する機器を活用するなどして、犯人と直接電話で話さないようにしましょう。

・SNSには「闇バイト」、「即金」こんな言葉があふれていますが、これはアルバイトの募集ではなく、犯罪実行者の募集です。犯罪に加担することになり、逮捕された人が多くいます。あなたがしようとしている犯罪で被害を受ける人がいます。絶対に応募してはいけません。

2 ネットオークションのトラブル多発

「正規品と書かれていたのに偽物が届いた」、「お金を払っても商品が届かない」、「出品画像では壊れていなかったのに、届いた商品が壊れていた」などのインターネットオークションに関するトラブルの相談が多数寄せられています。

次の点に気をつけ、トラブルに巻き込まれないようにしましょう。

・入札をする前に、出品者の評価、過去の取引状況を確認する。

・代金の支払いをする前に、出品者の住所、連絡先を確認する。

・安全性の高い取引ができるサイトを利用する。

3 薬物乱用の防止について～薬物、ダメ。ゼッタイ。

覚醒剤や大麻などの薬物を乱用すると、身体や精神がボロボロになり、記憶障害や人格変化により、以前と同様の生活を続けることができなくなるばかりか、場合によっては死に至ることもあります。

また、薬物乱用は周囲の大切な人を巻き込むこととなるだけでなく、幻覚や妄想による殺人、薬物の購入代金欲しさによる強盗や窃盗、重大な交通事故など取り返しの付かない事件につながるおそれがあり、社会全体に被害を与えます。

薬物に関してのご相談は、門別警察署までお寄せください。

4 暴力団排除活動の推進について

暴力団は、組織の維持・拡大のために、覚醒剤密売や特殊詐欺、密漁、みかじめ料・用心棒料の要求等の犯罪行為を行うだけでなく、組織の関係者を利用して一般社会における経済取引へ介入するなど、様々な手段を用いて活動資金獲得を図っており、暴力団の活性化は様々な犯罪を誘発するだけでなく、暴力団の引き起こす対立抗争を激化、長期化させる原因ともなり、道民の皆様の安全で平穏な日常生活と健全な経済活動に大きな脅威と不安を与えます。

警察は、暴力団の壊滅に向けて強力な取締を推進していることから、道民の皆様も

「暴力団を恐れない」

「暴力団を利用しない」

「暴力団に金を出さない」

「暴力団と交際しない」

を合い言葉に、暴力団の違法・不当な活動や犯罪被害に関することは、どんな些細なことでも早期に警察に相談、通報する強い意志と勇気を持って、社会から暴力団を追放しましょう。

5 極左暴力集団に対する捜査へのご協力をお願いします

警察では、極左暴力集団に対する事件捜査やマンション、アパートなどにある非公然アジト発見に向けた活動を推進しています。

過去に極左暴力集団は、空港施設の破壊や北海道庁爆破などのテロを行っており、今後行う恐れがあります。

もし、「偽名を使いアパートに住んでいる」、「不特定多数の人が出入りする家がある」など違和感があったら、110番または門別警察署へ通報して下さい。

🗨️ 門別警察署

☎ 01456-2-0110

🏠 門別警察署ホームページ

<https://www.police.pref.hokkaido.lg.jp/00ps/s-monbetsu-syo/>



門別警察署
マスコット
キャラクター
「門別ナイト」